



事業年報
第44号
平成26年度報告

公益財団法人
岩手県予防医学協会



健診は 新スタンダードへ。



よぼういがく協会施設 ビッグワッフル Big Waffle Wellness And Fitness for your Fresh Life medical Examination



☆営業日
月曜日～金曜日
(土・日・祝日・盆・年末年始
を除く)

☆営業時間
10:00～16:00

管理栄養士監修のランチが自慢です！

みなさんに普段の食生活を見直す機会になればと思い、食事のバランスと適量の確認ができるようメニューを考えて提案しています。全てのランチメニューに野菜の小鉢を用意し、食事の最初に食べる事をおすすめしています。これは、血糖上昇の抑制や満腹中枢の刺激に繋がるからです。ランチの他にも手作りのミックスジュースや保存料・添加物不使用のスイーツもありますので、お気軽にご利用ください。



ふわっフル好評発売中！

学校法人スコレと共同開発したオリジナルスイーツを販売中。

クリームなし@110円
クリーム入り@150円
3個セット@400円 (税込)

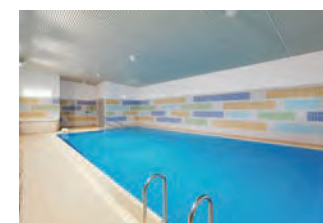


いつも身近にあなたの健康サポーター

「メタボにならないためには、どうしたらいいの？」
「ダイエットに挑戦しても、うまくいかない・・・」
そんなあなたの健康づくりを健康げんき倶楽部が応援します。

健康げんき倶楽部は会員制のヘルスサポートシステムです。あなたにぴったりの健康づくりを専門スタッフがサポートします。

☆営業日 月曜日～土曜日
(祝日を除く)
☆営業時間 平日 10:00～21:00
(プールは20時まで)
土曜 10:00～17:00
(プールは16時まで)



ウォーキング専用プールを併設



ココロカラダ ヨロコブ講座

・やさしいメンタルヘルス
・ランチで学ぶ栄養学
・バランスボール
・水中ウォーキング など
(前年度実績より)
今年度も様々な講座を企画いたします！

詳しくはWebで
www.aogiri.org

★★★ お問合せ・お申込 →→→ 健康推進課 019-638-4886 (直通) ★★★

発刊にあたり

東日本大震災から5年が経過いたしました。被災地では、ひとつの大きな節目として改めて防災・減災の意識を高めるイベント等が行われました。一方暮らし向きはというと、公営住宅建設の進捗率は平成28年2月末現在47.6%とまだまだこれからという感が否めません。沿岸被災地ではあいかわらず転出が続いており、暮らしの再建と経済再生が大きな課題となっております。被災された方が健康で生き活きと暮らしていけるような環境づくりが急がれますし、引き続き健康診断等を通して健康づくりの支援をして参りたいと思っております。

平成26年度の事業実施状況を見てみますと、協会全体としては前年度対比で100.9%とほぼ現状を維持いたしました。

部門別では、学校保健部門は少子化の影響で毎年減少が続いておりますが、今年は前年度対比で99.0%と1%の減少に止まっております。これは、ここ数年推進してきた脊柱側弯検診が増えたことによるものですが、平成28年度から寄生虫卵検診が学校保健安全法から削除されたことにより、今後件数は大幅に減少する見通しです。地域保健部門は、前年度対比で101.0%とやや増加いたしました。事業の核となる特定健康診査受診率はなかなか上がらず、対前年比で100%を超えた市町村は33市町村中14市町村のみでした。産業保健部門は前年度対比で102.1%と若干増えておりますが、今後も協会けんぽ健診を軸に実施率の向上を目指して取り組んで参ります。一日人間ドックは対前年比160.5%と大きく増加いたしました。新施設に移転後選べる人間ドックとして3コース（ベーシック、スタンダード、プレミアム）を設定するとともに、オプション項目も充実させ実施しております。大変好評をいただいていることから、今後も受診者のニーズを探りながら推進して参りたいと思います。

また、昨年4月1日にオープンいたしました幼老統合施設「Cocoa」も軌道に乗りはじめております。健診事業に加えて、幼児から高齢者までの心と体の健康づくりにも力を入れて取り組んで参りたいと考えております。

当協会といたしましては、今後とも行政をはじめ医師会・JAなどの関係機関と密接な協力体制の下、総合健康支援機関として県民の信頼と要望に応えられるよう職員一丸となり取り組んで参りたいと思います。

このたび平成26年度の事業年報44号を発刊する運びとなりました。ご高覧の上ご意見ご指導を賜れば幸いに存じます。

平成28年4月1日

公益財団法人岩手県予防医学協会
会 長 石 川 育 成

基本理念・基本方針

I. 基本理念

岩手県民の健康と福祉に寄与する

II. 基本方針

1. 私たちは、健康診断を通じ、県民の健康寿命の延伸、健康度の向上に努めます
2. 私たちは、健康の保持増進に視点を置き、県民が健康で豊かな生活を営むことができるよう支援します
3. 私たちは、常に高い技術と最新の知識の習得に努め、生命尊重の精神によるサービスを提供します

お客様の権利と責務

1. 個人として常に人格を尊重され、良質なサービスを公平に受ける権利があります
2. 自分が受けている医療サービスについて、十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 個人情報やプライバシーについて保護される権利があります
4. 自分が受ける医療サービスを理解し、自ら決定する権利があります
5. 受診に必要な健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります

人事理念・人事基本方針・期待される職員像

I. 人事理念

笑顔を創造する人の育成

II. 人事基本方針

1. 自分の役割に責任を持ち、協働して仕事を進めていける環境をつくる
2. 自主的に能力向上に取り組み、チャレンジできる環境をつくる
3. モチベーションを高める環境をつくる

III. 期待される職員像

1. ビジネスパートナーの笑顔を創造する人
2. 自分の仕事に喜びを感じ、生き活きと仕事ができる人
3. 高い専門能力を有する人
4. 常に問題意識を持ち、創造工夫のできる人
5. 社会に貢献し模範となる人

個人情報保護方針（Privacy policy）

公益財団法人岩手県予防医学協会（以下「協会」といいます。）は、1970（昭和45）年設立より、岩手県民の健康と福祉に寄与するという基本理念に基づき、人と社会に貢献する予防医学の専門機関として活動してまいりました。そして、皆様の健やかな笑顔を願い、健康診断、人間ドック、健康支援、乳幼児保育、児童クラブ、介護福祉など「予防医学」と「社会福祉」に重点を置いた事業を行っています。

協会では、事業の用に供するお客様や利用者様の多くの個人情報の取り扱いがあり、お客様や利用者様の権利と責務を明確にするため「個人情報やプライバシーについて保護される権利がある」ことを定めており、これを、より一層具現化するにあたり、お客様や利用者様をはじめ関係する方々の個人情報保護のため、下記の事項を実施致します。

1. 協会は、健康診断・人間ドック・健康支援・環境調査などの予防医学事業、乳幼児保育・児童クラブ・介護サービスなどの幼老統合事業等における個人情報の取得、利用及び提供に関し、本人に対し利用目的を明らかにし、目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取り扱い(目的外利用)を行いません。また、そのための措置を講じます。
2. 役員及び職員等は、個人情報の取り扱いに関する法令、業界法規、国が定める指針その他の規範を遵守します。
3. 協会内で扱う全ての個人情報について、漏えい、滅失又は棄損等のリスクに対する組織的・技術的に合理的な防止策及び是正策を実施します。
4. 協会は、個人情報の取り扱いに関する苦情及び相談を受けた場合には、適切かつ迅速に、また誠実に対応致します。
5. 協会は、個人情報保護マネジメントシステムを遵守し、定期的に監査を行う等点検し、継続的に改善を行います。

個人情報に関する担当窓口
総務課長
TEL:019-638-7185（代）
FAX:019-637-1278
E-mail：info@aogiri.org

公益財団法人岩手県予防医学協会
会 長 石 川 育 成
平成 17 年 4 月 1 日制定
平成 23 年 3 月 1 日改定
平成 24 年 4 月 1 日法人格変更
平成 27 年 4 月 1 日改定

よほういがく協会
事業年報 2016 H26 Vol. 44

この事業年報は、公益財団法人岩手県予防医学協会が平成26年度（平成26年4月から平成27年3月）に実施した事業についてまとめたものである。

【数表の記号について】

- 百分率（％）は原則として小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 平均および標準偏差は、母集団30人以上の場合に算出した。
- 表中の記号の用法は次のとおりとした。
 - 空白 ：係数がない場合
 - ：30未満のとき
 - … ：表すことが不適当なとき
 - 0 ：比率がないとき
 - 0.0 ：比率が0.04以下のとき



発刊にあたって 会長 石川 育成

総 括

- 001 平成 26 年度事業の概要
- 004 検査・健診実施状況
- 006 主な検査・健診実施数の年度別推移
- 008 判定基準（平成 26 年度版）

部門別事業報告

I 学校保健

- 017 寄生虫検査
- 019 尿検査
- 030 心臓検診
- 044 脊柱側弯検診
- 046 貧血検査
- 050 生活習慣病予防健診
- 054 脂質検査
- 055 学生健診
- 056 胸部 X 線検査
- 056 血圧測定
- 056 その他各種検査

II 地域保健

- 057 特定健康診査 / 後期高齢者健康診査
- 075 若年者健康診査 / 婦人の健康診査
- 080 骨粗鬆症予防検診
- 082 結核検診
- 084 肺がん検診
- 086 子宮頸がん検診
- 087 乳がん・甲状腺検診
- 088 大腸がん検診
- 089 前立腺特異抗原 (PSA) 検査
- 090 肝炎ウイルス検査
- 092 その他各種検査

III 産業保健

- 093 一般健康診断
- 105 特殊健康診断
- 111 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診
- 117 生活習慣病健診
- 124 労災健康保険二次健康診断
- 125 肺がん検診
- 125 大腸がん検診
- 125 腸内細菌検査
- 126 その他各種検査

IV 人間ドック

- 127 一日人間ドック・人間ドック
- 135 専門ドック

V 生活機能評価

- 139 生活機能評価

VI 精密検査外来

- 141 精密検査外来

VII 画像検査オーダーシステム

- 143 画像検査オーダーシステム

VIII 追跡調査結果

- 146 胃がん検診追跡調査結果（平成 25 年度）
- 148 肺がん検診追跡調査結果（平成 25 年度）
- 152 子宮頸がん検診追跡調査結果（平成 25 年度）
- 154 乳がん検診追跡調査結果（平成 25 年度）
- 156 大腸がん検診追跡調査結果（平成 25 年度）
- 158 前立腺特異抗原 (PSA) 検査追跡調査結果（平成 25 年度）
- 160 至急連絡による追跡調査結果（平成 25 年度）
- 164 肝炎ウイルス検診実施状況

IX 環境調査

- 169 環境調査

X 母子保健

- 171 先天性代謝異常等検査
- 172 胆道閉鎖症マスキング検査

XI 健康支援

- 174 健康支援

XII 結核予防

- 177 結核予防

XIII 諸行事

- 179 諸行事

協会概要

- 189 組織概要
- 190 組織図
- 191 職員構成
- 192 役員・学術委員等名簿
- 198 施設概要
- 202 機器整備
- 204 精度管理実施状況
- 206 許可、認可等
- 206 全国組織とのかかわり
- 206 付属診療所

総 括

平成 26 年度事業の概要

検査・健診実施状況

主な検査・健診実施数の年度別推移

総 括

1. 平成26年度事業の概要

(1) 全体

平成26年度の健診実施数は1,016,978件、前年度比100.9%と現状を維持した。内訳をみると、例年同様に少子化の影響を直接受ける学校保健部門では、前年度比が100%を割った。一方、当協会の大きな柱である地域保健、産業保健、人間ドック各部門の実施状況を見ると、それぞれ前年度比101.0%、102.1%、105.4%と好調であった。特に人間ドックは、本所施設を移転し、新しい人間ドック開始の初年度ということで集客に対する懸念があったが、好調なスタートをきることができた。その他、ここ数年上昇傾向にある環境調査部門は、前年度比102.8%と平成26年度も好調であった。また、平成22年より開始したメンタルヘルス事業は、前年度と比較して減少したものの、平成27年12月より義務化開始が決定されており、今後の動向に注目したい。

【新施設 Big Waffle オープンイベント】



▲オープンセレモニー

▼乳房 X 線撮影室



▲健康相談

(2) 主な部門別総括

■学校保健

平成26年度検査・健診実施数は305,005件で、前年度比99.0%であった。岩手県内ほぼ全ての団体で実施している尿検査実施数の減少は、出生数の減少によるものと考えられる。貧血検査、心臓検診、生活習慣病予防健診、胸部 X 線は、ほぼ現状維持となった。一方、脊柱側弯検診は、昨年に引き続き実施団体数が増えたことで実施数は前年度を上回った（前年度比113.1%）。小児期における脊柱側弯検診の必要性を各団体に働きかけてきたことが着実に結果へ繋がったといえる。その他、小児期の対処が重要となる生活習慣病予防健診では、リーフレットを作成して次年度の健診申込案内と同時に同封するなど、健診の推進に取り組んでいる。今後、貧血検査の追加項目として実施していた脂質検査を生活習慣病予防健診へ移行し、子ども達の健康を総合的に判断していければと思う。

■地域保健

平成26年度検査・健診実施数は357,632件で、前年度比101.0%であった。国は、がん検診受診率50%の目標を掲げ、普及啓発活動やイベント開催などに力を入れている。中でも毎年10月は集中キャンペーン月間とし、ポスター掲示や地方自治体や企業などと連携して目標達成に向けて取り組んでいる。平成26年度、当協会の健診において、ほとんど全てのがん検診（検査）が前年度を上回った結果となった。しかし、国全体としては、子宮頸がんや乳がん検診のように他のがん検診に比べてまだまだ受診率が低いのが現状である。地域コホート研究に加え、被災地の復興支援事業の一環として東北メディカル・メガバンク機構による健康調査が行われている。この事業は、被災地の医療支援を目的とし、被災地地域住民の健康調査を継続的に実施し、結果等を還元することで被災者の健康向上や地域の健康づくりに役立てるというものである。当協会は、メディカル・メガバンク機構と連携しながら地域住民の健診事業の推進に取り組んでいく。

■産業保健

平成26年度の検査・健診実施数は296,401件、前年度比102.1％であった。この部門の健康診断は毎年増加傾向にあり、中でも一般健康診断、特殊健康診断、生活習慣病予防健診や協会けんぽ生活習慣病予防健診の伸びが大きく、それぞれ前年度比101.4％、106.7％、103.0％、106.7％であった。法定もしくは会社独自で定めた項目に加えて気になる検査を自由に追加して受診しているケースが多く見られる。

第3回健康支援セミナーは平成27年2月に開催された。このセミナーは、当協会にて健診を実施している事業所や新規事業所への最新な情報提供の場とすると共に、各事業所からの意見・要望を吸い上げて次年度へ活かし、健康保持増進事業を充実させることを目的としている。今後もこのようなセミナーの開催を継続し、事業の充実に役立てて行きたい。

■人間ドック

従来の一日人間ドックとオプション検査の実施数は、それぞれ15,922件（前年度比80.8％）、2,087件（前年度比72.2％）であった。また、専門ドックでは、脳、心臓、レディース各ドックは前年度を下回る結果となったが、肺ドックは前年度を上回る61件（前年度比160.5％）であった。

平成26年4月よりスタートした新しい人間ドックは3つのコースから選ぶことができ、多くのオプション検査から自分に合った検査を加えてカスタマイズすることができる。従来の「集団」を対象とした健診に加えて「個」を対象とした健診にも柔軟な対応ができるよう、当協会では体制を整えている。

人間ドック初年度の実施数は、ベーシック1,608件、スタンダード3,089件、プレミアム132件の計4,829件であった。およそ3分の2がスタンダードコースの選択であった。注目される最新の検査を取り入れた人間ドックは、当協会独自の検査内容となっている。従来の一日人間ドックと共にその推進に力を注ぎたい。

■追跡調査

追跡調査は、精密検査の受診率向上と健康診断の精度向上を目的としてがん検診を中心に実施している。

精密検査受診率が最も高いのは地域保健部門で、調査票の回収率は90％を超えている。実施団体の保健師による丁寧なフォローの成果である。これに対し産業保健部門は、個人への受診勧奨が難しい状況にあるため回収率が低いのが現状である。今後も、受診情報をもとに医療機関に結果を問合せるなど工夫を重ねて回収率を高め、健康診断の精度向上に繋げていきたい。

■環境調査

平成26年度実施した作業環境測定数は15,423件、作業環境測定以外は822件、計16,245件（前年度比102.8％）と大きく伸びた。ここ数年、作業環境測定の中では特定化学物質の依頼の増加が目立っている。また、作業環境測定以外では、学校を初めとした公共施設などの室内空気環境の測定依頼がここ近年上昇している。

管理濃度改正により、年々作業環境測定結果の評価が厳しくなっている中、今年度の区分は第1管理区分：78.5％、第2管理区分：9.7％、第3管理区分：11.9％と、第1管理区分の割合が増え、第2,3管理区分の割合が減少した。

■母子保健

先天性代謝異常症は難治性のものが多い。しかし、中には早期治療により知的障害に陥るのを防ぐことができるものがある。そのためには生後間もない時期に発見し、適切な治療を施すことが重要となる。2011（平成23）年2月より、タンデムマス検査が新たに導入され、これにより対象6疾患に加え、19の疾患が加わった。今まで以上に多くの先天性代謝異常症を見つけ出し、早期治療に貢献できると期待される。

また、胆道閉鎖症は予後不良の病気ではあるが、早期診断・早期手術により良好な予後が期待できる。当協会では医師会からの委託を受け、県内産婦人科医から回収された検体の検査とその集計を担当している。

■結核予防

結核や肺がんのない明るい社会を目指し行っている募金活動の複十字シール運動は、多くの団体の後援のもと、NPO法人岩手県婦人協議会と共同で展開している。今年度は、前年度より985,958円多い、2,904,902円の浄財を寄せていただいた。毎年減少していた募金額だったが、今年度は高額募金を寄せていただき、大きな増加と転じた。

複十字シール運動によって寄せられた募金は、結核予防のための検診車の整備や普及・啓発活動、途上国の結核対策などに使われている。



▲永年にわたる複十字シール運動に対する感謝状の贈呈（2014.12.11）

▼ココロカラダヨロコブ講座



初心者のための水中ウォーキング（2014.8.27）



ストレッチングで腰痛・肩こり予防（2014.10.22）



やさしいメンタルヘルス（2014.11.26）

【その他主なイベント】

▶ビッグブルズとコラボ企画
乳がん検診啓発キャンペーン
（2014.12.13～14）

日本の乳がん検診の受診率は欧米に比べてかなり低く、罹患率・死亡率は右肩上がり、



となっている。このような状況を踏まえ、岩手ビッグブルズの地域貢献活動の精神と当協会の基本理念「岩手県民の健康と福祉に寄与する」がマッチし、よぼういがく協会 GAME レディースデーが誕生した。

2. 検査・健診実施状況

(1) 総実施状況

区 分	実施件数	前年度実績	対前年度比(%)
計	1,016,978	1,007,747	100.9
学 校 保 健 部 門	305,005	308,077	99.0
地 域 保 健 部 門	357,632	354,063	101.0
産 業 保 健 部 門	296,401	290,429	102.1
人 間 ド ッ ク	20,751	19,695	105.4
専 門 ド ッ ク	420	654	64.2
環 境 調 査 部 門	16,245	15,801	102.8
精 密 検 査 外 来	1,229	0	-
母 子 保 健 他	19,295	19,028	101.4

(2) 部門別検査実施状況

■学校保健					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	305,005	305,005		308,077	99.0
寄生虫卵検査（糞便）	0	0		0	
〃（蛭虫）	25,251	25,251		26,679	94.6
尿 検 査	141,474	141,474		143,552	98.6
貧 血 検 査	49,421	49,421		49,997	98.8
心 臓 検 診	37,698	37,698		37,896	99.5
脊 柱 側 弯 検 診	10,621	10,621		9,391	113.1
生活習慣病予防健診	10,048	10,048		10,469	96.0
血 圧 測 定	145	145		138	105.1
脂 質 検 査	617	617		674	91.5
胸 部 X 線 検 査	21,762	21,762		21,952	99.1
腸 内 細 菌 検 査	643	643		736	87.4
各 種 二 次 検 査	6,868	6,868		5,903	116.3
そ の 他 の 検 査	457	457		690	66.2

■地域保健					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	357,632	335,891	21,741	354,063	101.0
特 定 健 診	75,032	75,032		75,964	99.8
後期高齢者健康診査	22,683	22,683		21,964	103.3
若年者健診／婦人の健康診査	2,993	2,993		3,004	99.6
結 核 検 診	51,688	29,947	21,741	51,762	99.9
肺 が ん 検 診	74,263	74,263		74,015	100.3
胃 が ん 検 診	1,064	1,064		874	121.7
大 腸 が ん 検 診	32,977	32,977		29,135	113.2
子 宮 頸 が ん 検 診	8,375	8,375		8,533	98.1
乳がん・甲状腺検診	5,809	5,809		6,402	90.7
前 立 腺 検 診	43,658	43,658		43,357	100.7
骨粗鬆症予防検診	6,624	6,624		6,122	108.2
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	15,091	15,091		16,186	93.2
そ の 他 の 検 査 ・ 健 診	17,375	17,375		16,745	103.8

■産業保健					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	296,401	188,275	108,126	290,429	102.1
一 般 健 康 診 断	132,587	75,639	56,948	130,813	101.4
特 殊 健 康 診 断	32,743	21,025	11,718	30,699	106.7
全国健康保険協会生活習慣病予防健診	43,866	26,955	16,911	41,120	106.7
生 活 習 慣 病 健 診	44,530	32,790	11,740	43,230	103.0
胸 部 X 線 検 査	3,215	2,664	551	4,638	69.3
胃 部 X 線 検 査	1,119	695	424	1,189	94.1
腸 内 細 菌 検 査	1,100	505	595	1,114	98.7
各 種 二 次 検 査	320	181	139	314	101.9
そ の 他 検 査 ・ 健 診	36,921	27,821	9,100	37,312	99.0

■人間ドック					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	20,751	12,442	8,309	19,695	105.4
一 日 人 間 ド ッ ク	15,922	7,684	8,238	19,695	80.8
オプション検査	2,087	1,608	479	2,890	72.2
人 間 ド ッ ク	4,829	4,758	71		
ベーシック	1,608	1,602	6		
スタンダード	3,089	3,024	65		
プレミアム	132	132			

■専門ドック					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	420	420	0	654	64.2
脳	222	222		423	52.5
心 臓	89	89		95	93.7
肺	61	61		38	160.5
レ デ イ ー ス	48	48		98	49.0

■環境保健					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	16,337	16,337	0	15,801	103.4
粉 じ ん	4,603	4,603		4,659	98.8
特 定 化 学 物 質	2,680	2,680		2,080	128.8
石 綿	24	24		24	100.0
金 属	686	686		654	104.9
有 機 溶 剤	5,205	5,205		5,462	95.3
騒 音	1,976	1,976		1,925	102.6
そ の 他	273	273		424	64.4
作 業 環 境 測 定 以 外	890	890		573	155.3

■精密検査外来					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
循環器科	1,229	1,229	0	0	
循 環 器 科	158	158		0	
呼 吸 器 科	658	658		0	
消化器科（上部内視鏡）	268	268		0	
消化器科（下部内視鏡）	145	145		0	

■その他					
区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	19,295	19,028	267	19,628	98.3
先 天 性 代 謝 異 常 等 の 検 査	9,738	9,738		10,078	96.6
胆道閉鎖症マススクリーニング検査	7,955	7,955		8,205	97.0
画 像 検 査 オ ー ダ ー シ ス テ ム	648	487	161	627	103.3
診 療 所	954	848	106	718	132.9

3. 主な検査・健診実施数の年度別推移

年 度	学 童 寄生虫卵検査 （糞便）	学 童 寄生虫卵検査 （蛭虫）	学 童 尿検査	学 童 心臓検診	特定健康診査 ／後期高齢者 健康診査	一 般 健康診断	特 殊 健康診断	全国健康保険協会 生活習慣病 予防健診	生活習慣病 健 診
平成26	0	25,251	141,474	37,698	97,715	132,587	32,743	43,866	44,530
25	0	26,679	143,552	37,896	97,928	130,813	30,699	41,120	43,230
24	42	30,622	147,911	38,101	97,036	131,617	27,890	37,916	42,379
23	114	32,939	151,085	39,450	93,424	128,539	25,610	32,733	43,570
22	124	34,281	154,035	40,588	98,749	135,313	25,404	31,226	40,355
21	168	36,526	157,124	41,150	99,478	138,144	27,165	28,728	39,562
20	186	39,054	161,017	42,401	82,469	144,079	28,708	27,481	38,107
19	211	40,433	164,244	44,072	86,957	141,024	28,403	25,365	16,001
18	227	49,258	167,653	44,214	86,768	138,245	26,685	23,719	15,500
17	218	54,099	160,294	45,119	90,053	138,056	25,257	23,148	15,784
16	288	61,111	163,540	46,127	92,016	138,324	22,807	21,443	16,438
15	371	64,733	159,892	46,900	104,732	140,223	22,156	18,752	17,191
14	2,004	66,751	100,816	47,288	104,363	133,293	21,407	18,374	27,999
13	2,451	69,646	101,532	48,978	103,222	138,112	22,645	16,554	27,739
12	2,938	71,666	100,382	50,442	101,256	140,522	24,034	16,047	27,112
11	4,164	73,005	96,691	52,601	100,231	141,179	22,993	14,780	26,886
10	4,304	74,999	94,586	53,996	100,997	146,833	24,161	12,035	26,744
9	4,479	78,089	85,398	54,498	100,916	140,616	24,224	9,682	26,647
8	6,056	83,690	84,548	55,656	102,201	137,702	24,073	8,812	25,715
7	10,312	97,927	85,284	55,779	106,273	130,934	23,583	8,025	25,531
6	14,812	123,396	81,793	55,847	106,541	123,764	22,700	6,812	25,266
5	17,204	126,419	81,651	56,777	107,838	113,566	22,747	6,897	25,004
4	19,953	129,032	80,241	57,132	106,164	105,155	20,889	5,543	23,093
3	26,054	132,354	77,712	59,434	107,142	99,391	21,353	4,525	22,773
2	28,849	139,597	73,969	60,599	102,811	85,179	19,987	3,738	20,445
1	29,714	135,161	69,494	60,483	93,290	55,086	24,832	3,596	25,580
昭和63	32,629	139,166	61,743	61,399	52,891	49,306	21,868	2,629	24,960
62	36,726	142,320	51,175	54,985	55,048	36,821	118,988	2,157	24,300
61	40,761	152,728	50,073	45,214	62,911	35,107	18,920	906	23,834
60	43,061	155,606	49,922	47,577	63,582	30,932	18,803	1,074	24,650
59	46,863	155,418	50,234	45,391	57,577	26,813	16,272	644	23,923
58	51,761	154,474	51,290	43,170	53,208	22,259	15,553	269	23,999
57	55,226	153,932	52,772	36,116	49,918	22,043	16,529		23,233
56	52,974	151,030	50,384	31,711	48,136	17,109	14,997		22,106
55	61,219	149,727	47,585	14,023	48,862	13,772	13,663		20,054
54	67,453	139,295	46,655	12,521	41,258	13,427	12,851		20,094
53	66,635	137,366	39,809	8,996	29,193	6,374	10,899		17,678
52	72,942	116,516	37,930	7,867	11,081	6,561	9,756		16,956
51	79,604	115,028	31,621	7,530	11,628		7,508		16,564
50	97,243	99,031	27,956	6,426	11,632		5,551		15,682
49	95,279	87,550	27,007	7,995	12,594		4,355		16,773
48	98,694	98,095	45,992	4,095	6,230		3,108		20,393
47	106,143	74,571	20,826	3,049	1,078		2,377		6,754
46	66,128	54,860	10,434		317		858		192

■平成19年度までの数字は、多項目・基本健康診査を掲載 ■平成19年度までの数字は、循環器健診を掲載

人 間 ドック	結核検診	肺がん 検 診	胃部X線 検 査	便潜血 検 査	腹 部 超音波 検 査	骨粗鬆症 予防検診	子宮頸がん 検 診	環境調査	特定保健 指 導	事後指導	ストレス チェック
20,751	54,903	104,816	76,384	127,872	32,357	24,125	25,958	16,337	1,871	220	26,349
19,695	56,400	103,319	72,785	118,665	30,233	26,869	25,308	15,801	1,853	221	29,888
19,116	59,267	73,402	69,436	111,434	29,315	25,976	24,710	14,662	1,975	285	25,993
18,908	62,807	71,407	65,719	102,197	25,051	25,427	23,882	14,402	2,258	220	17,229
19,641	72,136	72,399	65,402	102,330	25,715	26,577	23,298	12,746	2,331	156	6,645
18,667	79,729	68,344	63,514	99,401	24,287	28,557	23,343	12,708	2,620	114	2,503
18,559	94,831	46,260	61,859	92,601	23,359	26,327	17,651	14,050	3,382	147	
18,587	106,458	41,368	59,856	71,681	23,339	28,868	17,968	14,283		256	
18,432	108,265	39,860	57,175	81,450	22,843	28,955	18,012	13,411		306	
17,613	115,537	37,416	54,416	86,937	22,730	26,784	18,670	11,527		548	
17,271	161,852	37,184	52,285	82,592	21,935	24,323	24,199	11,589		504	
17,307	158,281	42,232	50,725	80,094	22,265	25,710	19,866	11,329		654	
17,117	165,309	42,494	49,598	88,863	24,770	24,138	20,066	10,267		801	
16,802	161,911	44,049	48,089	84,530	26,125	26,332	20,268	9,905		850	
16,618	162,838	43,927	46,124	81,277	24,938	25,462	17,604	11,246		849	
16,166	173,517	44,904	43,392	79,095	22,785	26,060	16,714	11,193		746	
15,952	179,367	49,080	42,267	77,647	22,124	25,688	14,855	11,217		627	
15,609	187,965	49,942	38,103	68,603	21,116	27,330	14,983	11,496		632	
14,331	84,578	50,671	36,494	60,325	21,581	25,553	14,395	9,783		644	
13,259	67,814	39,207	33,880	55,261	15,979	10,236	13,607	9,493		538	
12,624	69,742	31,865	25,887	40,912	14,647		13,079	8,284		553	
11,779	77,166	31,663	28,676	46,084	14,119		12,380	7,840		514	
10,371	78,518	25,896	24,209	34,077	12,322		9,760	4,810		584	
9,976	68,330	20,452	22,367	24,595	11,239		8,739	4,787		424	
9,649	50,403	19,038	19,080	12,399	10,465		7,989	4,302		497	
8,759	49,879	13,860	20,371	9,567	9,391		5,455	3,857		517	
8,807	28,944	12,283	18,981	10,200	8,889		3,630	3,442		541	
8,344	16,759	8,584	15,487	10,252	8,664		3,433	3,441		518	
8,099	16,373	23	11,218	8,746	8,073		2,885	2,795		426	
8,228	15,648	11	11,504	8,769	8,217		2,992	2,257		411	
7,057	14,431	9	9,279	8,596			2,635	1,631		390	
6,660	14,033	17	8,174	7,966			2,362	1,368		336	
6,645	7,715	105	7,579	8,600			2,567	140		409	
4,449	6,152	6	5,311	6,413			1,804	94		218	
3,219	8,272		3,196	5,873				73		161	
	4,100			2,707				48		141	
	9,209			2,327						111	
				2,188						54	
				1,979						52	
				2,262						55	
				2,340						84	
										68	
										129	
										21	

4. 判定基準（平成26年度 ※学童検診を除く）

検 査 項 目		基 準		判 定	
血 圧	(mmHg)	最高血圧		最低血圧	
		基準範囲	90～129	84以下	a
		境 界 値	130～139	85～89	b
		低 値	89以下		b
		高 値	140以上	90以上	c
聴 力 (オーディオメーターによる)	聴 取	1000Hz（30dB 聴取）		4000Hz（40dB 聴取※）	
		可		可	a
		不可		36歳以上	b
		不可		36歳未満	c
		不可		「可」または「不可」	c
尿 糖	基準範囲（－）				a
	陽 性（＋）＊半定量値100mg/dl に相当				b
	陽 性（＋＋）以上				c
	検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				不能
血 糖（ブドウ糖） (mg/dl)	空腹時		随 時		
	基準範囲	60～99	60～139		a
	境 界 値	40～59	100～125	40～59	b
	低 値	39以下		39以下	c
	高 値	126以上		200以上	c
H b A 1 c（NGSP） (%)	基準範囲	4.3～5.5		a	
	境 界 値	5.6～6.4	低 値	4.2以下	b
	高 値	6.5以上			c
ブドウ糖負荷試験 (GTT) (静脈血漿) (mg/dl)	血 糖	空腹時値	1 時間値	2 時間値	
	正 常 型	109以下	179以下	139以下	
	糖尿病型	126以上		200以上	
	正 常 型：全て正常型血糖値の場合				a
	境 界 型：正常型にも糖尿病型にも属さない場合				b
糖尿病型：どちらか一方または両方が糖尿病型血糖値の場合				c	
便	寄生虫卵	基準範囲	（－）：虫卵なし		a
		陽 性	（＋）：虫卵あり		c
	潜 血	基準範囲	（－）		a
陽 性		（＋）		c	
判定不能		便潜血検体 1 本で（－）の場合		不能	
尿	蛋 白	基準範囲	（－）		a
		弱 陽 性	（±）		b
		陽 性	（＋）以上		c
		判定保留	生理中で潜血（±）以上で蛋白（±）以上		保留
		判定保留	検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）		不能
	潜 血	基準範囲	（－）		a
		弱 陽 性	（±）		b
		陽 性	（＋）以上		c
		判定保留	生理中で（±）以上		保留
		判定保留	検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）		不能
	ウロビリノーゲン	基準範囲	（±）～（＋）		a
		陽 性	（＋＋）以上		b
	ビリルビン	基準範囲	（－）		a
		陽 性	（＋）		c
	ケトン体	基準範囲	（－）		a
弱 陽 性		（±）		b	
陽 性		（＋）以上		c	

※雇い入れ時健診の場合 30dB 聴取になります。

検 査 項 目		基 準			判定
微量アルブミン	陽 性	基準範囲	（－）～（±）		a
		基準範囲	（＋）以上		c
	(U/l)	基準範囲	101～909		a
		基準範囲外			b
亜硝酸塩	基準範囲	（－）			a
	陽 性	（＋）			c
比 重	基準範囲	1.002～1.030			a
	高 値	1.031以上			b
	低 値	1.001以下			b
項目		判定	a	b	c
尿	赤血球		5 以下 /HPF	6 ～30/HPF	（注 1）31以上 /HPF
	白血球		10以下 /HPF	11～30/HPF	31以上 /HPF
	扁平上皮		10以下 /HPF	11～30/HPF	（注 2）31以上 /HPF
	移行上皮		10以下 /HPF	11～30/HPF	31以上 /HPF
	尿細管上皮		2 以下 /HPF	3 ～10/HPF	11以上 /HPF
	沈	硝子円柱	5 以下 /WF	6 ～19/WF	20以上 /WF
		顆粒円柱	3 以下 /WF	4 ～ 9 /WF	10以上 /WF
		その他の円柱		1 ～ 9 /WF	10以上 /WF
	渣	異型細胞			（＋）
		異常結晶			（＋）
		Trichomonas			（＋）
		卵円形脂肪体			（＋）
			（＋）		
			1 以上 /LPF		
			男	女	
赤血球数（RBC） (10 ⁴ /μl)	基準範囲		420～549	380～489	
	境 界 値		380～419	350～379	
			550～599	490～549	
	減 少		379以下	349以下	
血色素量（Hb） (g/dl)	増 加		600以上	550以上	
	基準範囲		13.0～16.9	12.0～14.9	
	境 界 値		12.0～12.9	11.0～11.9	
			17.0～17.9	15.0～15.9	
血球容積（Ht） (%)	低 値		11.9以下	10.9以下	
	高 値		18.0以上	16.0以上	
	基準範囲		40.0～49.9	35.0～44.9	
	境 界 値		38.0～39.9	32.0～34.9	
平均赤血球血色素量 (MCH) (pg)	低 値		50.0～52.9	45.0～46.9	
	低 値		37.9以下	31.9以下	
	高 値		53.0以上	47.0以上	
	基準範囲		28.0～33.9		
平均赤血球容積 (MCV) (fl)	境 界 値		26.0～27.9	34.0～35.9	
	低 値		25.9以下	高 値	36.0以上
	基準範囲		85.0～100.9		
平均赤血球血色素濃度 (MCHC) (g/dl)	境 界 値		80.0～84.9	101.0～104.9	
	低 値		79.9以下	高 値	105.0以上
	基準範囲		31.0～34.9		
	境 界 値		30.0～30.9	35.0～35.9	
	低 値		29.9以下	高 値	36.0以上
	基準範囲				

（注 1）生理中で他の所見が（a）の場合は判定保留 （注 2）女性で他の所見が（a）の場合は（b）

検 査 項 目		基 準		判定	
白血球数（WBC） (10 ² /μl)	基準範囲	32～85		a	
	境 界 値	86～89		b	
	減 少	26～31		b	
		25以下		c	
	増 加	90以上		c	
血小板数（Plt） (10 ⁴ /μl)	基準範囲	13.0～34.9		a	
	境 界 値	35.0～39.9		b	
	減 少	10.0～12.9		b	
		9.9以下		c	
	増 加	40.0以上		c	
全血比重		男	女		
	基準範囲	1.054～1.064	1.051～1.064	a	
	境 界 値	1.049～1.053	1.046～1.050	b	
	低 値	1.048以下	1.045以下	c	
	高 値	1.065以上	1.065以上	c	
白血球分類等	好中球（%）	基準範囲	31.0～79.9		a
		高 値	80.0以上	低 値	30.9以下
	リンパ球（%）	基準範囲	10.0～59.9		a
		高 値	60.0以上	低 値	9.9以下
	単球（%）	基準範囲	1.0～10.9		a
		高 値	11.0以上	低 値	0.9以下
	好酸球（%）	基準範囲	8.9以下		a
		高 値	9.0以上		b
	好塩基球（%）	基準範囲	2.9以下		a
		高 値	3.0以上		b
	大型非染色球（%）	基準範囲	3.4以下		a
		高 値	3.5以上		c
	芽球	(+)			c
	異型リンパ球	(+)	3 ～ 4 %未満		b
		(+ +)	4 %以上		c
	核左方移動	桿状核好中球15%以上 (+)			b
幼若顆粒球	(+)			c	
有核赤血球	(+)			c	
網赤血球数 (%)	基準範囲	0.8～2.4		a	
	減 少	0.7以下	増 加	2.5以上	b
血清鉄（Fe） (μg/dl)	基準範囲	40～199		a	
	境 界 値	30～39	200～299	b	
	高 値	300以上	低 値	29以下	c
総鉄結合能（TIBC） (μg/dl)	基準範囲	240～419		a	
	境 界 値	420～599	低 値	239以下	b
	高 値	600以上		c	
フェリチン（FER） (ng/ml)		男	女		
	基準範囲	15.0～220.9	10.0～80.9	a	
	低 値	14.9以下	9.9以下	b	
	高 値	221.0以上	81.0以上	b	
赤血球沈降速度（BSR） (mm/1時間)		男	女		
	基準範囲	1～11	1～18	a	
	境 界 値	12～15	19～23	b	
	亢 進	16以上	24以上	c	
	遅 延	1未満	1未満	c	

検 査 項 目		基 準				判定
AST（GOT） (U/l)	基準範囲	30以下				a
	境 界 値	31～50				b
	高 値	51以上				c
ALT（GPT） (U/l)	基準範囲	30以下				a
	境 界 値	31～50				b
	高 値	51以上				c
γ-GTP (γ-グルタミールトランスペプチターゼ) (U/l)	基準範囲	50以下				a
	境 界 値	51～100				b
	高 値	101以上				c
ALP (アルカリ性フォスファターゼ) (U/l)	基準範囲	120～389				a
	境 界 値	390～449		低 値	119以下	b
	高 値	450以上				c
LAP (ロイシンアミノペプチターゼ) (U/l)	基準範囲	69以下				a
	境 界 値	70～79				b
	高 値	80以上				c
LDH（乳酸脱水素酵素） (U/l)	基準範囲	110～219				a
	境 界 値	220～249		低 値	109以下	b
	高 値	250以上				c
ZTT（硫酸亜鉛試験） (U)	基準範囲	2.0～10.9				a
	境 界 値	1.0～1.9	11.0～12.9			b
	高 値	13.0以上		低 値	0.9以下	c
TTT（チモール混濁試験） (U)	基準範囲	3.9以下				a
	境 界 値	4.0～4.9				b
	高 値	5.0以上				c
ChE (コリンエステラーゼ) (U/l)	基準範囲	200～469				a
	境 界 値	140～199	470～549			b
	高 値	550以上		低 値	139以下	c
総ビリルビン（TB） (mg/dl)	基準範囲	0.2～1.1				a
	境 界 値	0.1～0.2未満	1.2～1.4			b
	高 値	1.5以上		低 値	0.1未満	c
直接ビリルビン（DB） (mg/dl)	基準範囲	0.2以下				a
	境 界 値	0.3～0.7				b
	高 値	0.8以上				c
間接ビリルビン（IB） (mg/dl)	基準範囲	0.1～1.1				a
	境 界 値	1.2～1.6				b
	高 値	1.7以上				c
黄疸指数（I I）	基準範囲	3～7				a
	境 界 値	2	8～10			b
	高 値	11以上		低 値	1以下	c
総蛋白（TP） (g/dl)	基準範囲	6.4～8.2				a
	境 界 値	6.0～6.3	8.3～8.9			b
	高 値	9.0以上		低 値	5.9以下	c
アルブミン（Alb） (g/dl)	基準範囲	4.0～5.1				a
	境 界 値	3.7～3.9	5.2～5.4			b
	高 値	5.5以上		低 値	3.6以下	c
AG比（A/G）	基準範囲	1.10～2.29				a
	境 界 値	0.90～1.09	2.30～2.59			b
	高 値	2.60以上		低 値	0.89以下	c

検 査 項 目		基 準		判 定				
肥 満 度 (%ライン) 厚生労働省「肥満とやせの判定表」より	やせすぎ	9以下						
	やせぎみ	10～24						
	ふ つ う	25～74						
	太りぎみ	75～89						
	太りすぎ	90以上						
妊娠時検査対象外								
BMI（BodyMassIndex） （体格指数）	基準範囲	18.5～24.9		a				
	高 値	25.0以上		b				
	低 値	18.4以下		b				
妊娠時検査対象外								
腹 囲 (cm)	男		女					
	基準範囲	84.9以下	89.9以下		a			
	高 値	85.0以上	90.0以上		b			
妊娠時検査対象外								
体脂肪率 （インピーダンス法） (%)	18～39歳		40～59歳		60歳以上			
		男	女	男	女	男	女	
	基準範囲	11.0～21.9	21.0～34.9	12.0～22.9	22.0～35.9	14.0～24.9	23.0～36.9	a
	境 界 値	22.0～26.9	35.0～39.9	23.0～27.9	36.0～40.9	25.0～29.9	37.0～41.9	b
	低 値	10.9以下	20.9以下	11.9以下	21.9以下	13.9以下	22.9以下	b
	高 値	27.0以上	40.0以上	28.0以上	41.0以上	30.0以上	42.0以上	c
妊娠時検査対象外								
細 胞 診	診 断		指示事項					
	子宮頸部	特記所見なし		特記所見なし				a
		頸部異型上皮細胞（－）、微生物（＋）		その他の非腫瘍性所見又は微生物所見				b
		頸部意義不明な異型扁平上皮細胞		要精密検査				c
		頸部異型上皮細胞		要精密検査				c
	子宮体部			検体不適正				不能
		陰 性	特記所見なし				a	
		疑 陽 性	要精密検査				c	
		陽 性	要精密検査				c	
	喀 痰	区 分 (肺がん学会による)	B		指示事項なし			
C			3～6ヶ月後要追加検査				b	
D, E			要精密検査				c	
A			材料不適のため診断不能				不能	
HPV （ヒトパピローマウイルス）	基準範囲	（－）				a		
	基準範囲外	（＋）				c		

検 査 項 目		基 準		判定	
画 像 診 断	心 電 図 （安静時・運動負荷時・ホルター）	特記所見なし		a	
	胃部X線	軽度所見（処置不要または要経過観察所見）		b	
	超音波（腹部・膀胱・心臓・血管・甲状腺・乳房）	異常所見（要精密検査所見）		c	
	MRI・MRA	判定不能		不能	
	マンモグラフィ （MMG）	特記所見なし		a	
		軽度所見（処置不要または要経過観察所見）		b	
		異常所見（要精密検査所見）		c	
	胸部X線（肺がん検診）	区分および定義（肺がん学会による）			
		B	異常所見なし		a
		C	精密検査を要しない所見		b
		D, E	精密検査を要する所見		c
		A	読影不能		不能
	胸部X線（肺がん検診以外） マルチヘリカル CT	特記所見なし		a	
		軽度所見（処置不要または要経過観察所見）		b	
		異常所見（要精密検査所見）		c	
内臓脂肪 CT （内臓脂肪面積 cm ² ）	基準範囲	99.9以下		a	
	基準範囲外	100.0以上		b	
肺 機 能		%肺活量	1 秒率（%）		
	閉 塞 性	基準範囲	80.0以上	70.0以上	a
			80.0以上	55.0～69.9	b
			80.0以上	54.9以下	c
	拘 束 性	60.0～79.9	70.0以上	b	
		59.9以下	70.0以上	c	
		混 合 性	60.0～79.9	55.0～69.9	b
	60.0～79.9		54.9以下	c	
	59.9以下		69.9以下	c	
		1 秒率（%）	% 1 秒量		
	C O P D	70.0以上		a	
		69.9以下	80.0以上	b	
		69.9以下	79.9以下	c	
	酸素飽和度 （%）	基準範囲	95～100		a
		高 値	91～94		b
低 値		90以下		c	
ABI（足関節上腕血圧比）	基準範囲	1.00～1.29		a	
	境 界 値	0.91～0.99	高 値 1.30以上	b	
	低 値	0.90以下		c	
CAVI（心臓足首血管指数 利尿ペプチド）	基準範囲	7.9以下		a	
	境 界 値	8.0～8.9		b	
	高 値	9.0以上		c	
BNP（ヒト脳性ナトリウム 利尿ペプチド） (pg/ml)	基準範囲	39.9以下		a	
	境 界 値	40.0～59.9		b	
	高 値	60.0以上		c	
高次脳機能検査 （改訂 長谷川式）	基準範囲	25点以上		a	
		21～24点		a	
	低 値	20点以下		c	
音響的骨評価値（OSI） (10 ⁶) ※18歳以上の全年齢		男	女		
	基準範囲	2.619以上	2.428以上	a	
	境 界 値	2.328～2.618	2.158～2.427	b	
	低 値	2.327以下	2.157以下	c	

検 査 項 目			基 準	判 定
唾 液	LDH (U/l)	基準範囲	270以下	a
		境 界 値	271～281	b
		高 値	282以上	c
	Hb (μ g/ml)	基準範囲	1.6以下	a
		境 界 値	1.7～4.1	b
		高 値	4.2以上	c

<判定の見方>

定 義	判 定
基準範囲内または特記所見なし	a
境界値または軽度所見	b
異常値または異常所見	c
判定保留	保留
判定不能または検体不適	不能